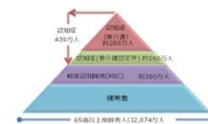


ご迷惑をおかけし申し訳なく存じます。なお、過日の誤植に関しましては、増刷時に修正しております。

発表日	冊子種別	ページ	該当箇所	誤	正	備考
2023年9月1日付	テキスト基本編(厚手の冊子)	25	第2章 認知症の基礎知識Ⅱ 3. 脳の構造 脳の役割	脳を大きく分類すると 「大脳」 「小脳」 「脳管」	脳を大きく分類すると 「大脳」 「小脳」 「脳幹」	1文字修正
		49	第4章 認知症の予防Ⅱ 1. 軽度認知障害とは	……ステージが進行しま す。	……ステージが進行する。	3文字削除2文字 追加
2023年10月24日付	テキスト資産対策編(薄手の冊子)	53	確認問題 問6	経営者が認知症について 誤っているものを選びなさい。	経営者が認知症になった場 合について誤っているもの を選びなさい。	6文字追加
2023年12月20日付	HANDBOOK(マンガ小冊子)	10	破線枠内	飛行機	自動車	3文字修正
2024年2月20日付	テキスト基本編(厚手の冊子)	19	確認問題の解答と解説 問6 回答	①	②	回答と解説に齟 齬
2024年4月23日付	テキスト基本編(厚手の冊子)	61	第4章 認知症の予防Ⅱ 3. 認知症の診断方法 早期発見のための認知症テス ト 長谷川式簡易評価スケールと ミニメンタルステート検査 図「ミニメンタルステート検 査(MMSE)」内	22点～26点 軽度認知症愛 の疑い	22点～26点 軽度認知障害 の疑い	2文字修正
		70	第5章 予防の実践(生活習 慣Ⅰ) 1. 低下する脳を鍛えるため に 前頭極を活性化させる 2段落目	……され、ドーパミンと呼 ばれる生き神経伝達物質が 分泌されます。	……され、ドーパミンと呼 ばれる神経伝達物質が分泌 されます。	2文字削除
	資産対策編(薄手の冊子)	1	目次 第3章 認知症発症後にでき る資産対策	補佐	保佐	1文字修正
		54	確認問題 問11,12	補佐	保佐	1文字修正
		60	確認問題(解答) 問11,12	補佐	保佐	1文字修正
2024年11月5日付	テキスト基本編(厚手の冊子)	49	第4章 認知症の予防Ⅱ 1. 軽度認知障害とは	・ 認知症を発症する前 には、その前兆とし通常の老 化とは明らかに異なる本人 や周り人が認識できる程度 の認知障害が現れる。 ・ 認知機能のうち、一つま たは二つの機能問題が生じ ているが、日常生活を送る 上で障をきたさないこの状 態を 「軽度認知障害」MCI Mild Cognitive Impairment という。	・ 認知症を発症する前 には、その前兆として通常の 老化とは明らかに異なる本 人や周りの人が認識できる 程度の認知障害が現れる。 ・ 認知機能のうち、一つま たは二つの機能に問題が生 じているが、日常生活を送 る上で支障をきたさないこ の状態を 「軽度認知障害」MCI Mild Cognitive Impairment という。	4文字追加
2025年4月10日付	テキスト基本編(厚手の冊子)	2	第1章 認知症の基礎知識Ⅰ 1. 講座に入る前に	①認知症患者数は約439万 人 ②軽度認知障害は380万人 ※65歳以上の高齢者人口 2874万人 4人に1人が認知症 平成23年度厚生労働省調べ 	①認知症患者数は443万人 ②軽度認知障害は559万人 ※65歳以上の高齢者人口 3603万人 4人に1人が認知症または軽 度認知障害 令和5年度厚生労働省調べ 令和4年有病率調査 	最新データに更 新